

【香美市】香美市べふ峡温泉等再生・運営事業 公募概要

背景・現状

【施設等沿革】

- ・1985年に開業。別府峡周辺の自然を生かし、林産物の生産、保健休養機能等の総合的な利用を図り、地域住民の福祉増進を図ることを目的とした施設。
- ・温泉のほか、レストランやバンガローを備え、紅葉シーズンを中心に日帰り入浴や宿泊、ジビエ料理などが人気を集めていた。
- ・令和6年4月より休館中
- ・年間来場者数：12,124人（R4）、20,532人（H29）

【背景・現状】

- ・長年続く赤字経営、入込客数の減少による赤字幅の拡大、スタッフ不足等により休館となっている。
- ・令和5年度にコンサルによる財務・会計及び優位性についての調査分析を実施したところ、べふ峡温泉は、県内外の施設と比較し優位性が低く、個性的なコンセプトの設定が必要という結果となった。
- ・また、経営緊迫の可能性のあるコンテンツ（日帰り温泉やレストラン等）については運営しない等の裁量を与える条件設定が重要で、現状のまま指定管理者の公募を行っても難しいという結果となった。
- ・別府峡キャンプ場においては、全国事例から見ても極めて厳しい立地であり、致命的な欠点が多数存在し、閉鎖を勧められている状況。

視察企業からの意見

- ・日帰り温泉、レストラン、キャンプ場の運営は難しい。
- ・ペット宿泊、サウナ、前庭でBBQができるように。フローリング化など。
- ・投資はできるが、大浴場などの構造的なインフラは市でやってほしい。
- ・指定管理期間は、投資できるように10年以上は欲しい。
- ・農林業体験実習館の調理室を活用したい。
- ・べふ峡温泉敷地内に新たな設備を建設したい。

地域資源

あめご釣りや、山岳観光のほか、別府地区にある農林漁業体験実習館は、手打ちそば、豆腐、田舎寿司など、料理体験ができる施設。

また、隣の徳島県那賀町木頭地区には、全国的に話題となった未来コンビニがある。

別府峡については、高知県最奥の集落の一つであることから、道中のやなせたかし記念館や道の駅美良布、龍河洞への観光も期待できる。



別府峡キャンプ場



農林漁業体験実習館



べふ峡温泉（全景）



べふ峡温泉バンガロー



べふ峡休憩所

【公募概要】

- ・11月のべふ峡温泉（飲食、温泉）とべふ峡休憩所の運営を必須条件に募集。
- ・11月の温泉運営にかかる重油費用を支援。
- ・同時に別府地区にある別府峡キャンプ場と農林漁業体験実習館も募集。ただし、必須条件としない。
- ・市が負担するのは修繕工事まで。付加価値をつける改修については事業者負担。
- ・提案に合わせた条例改正も行う。
- ・指定管理に限らず、賃貸借契約も視野に入れた募集。

<スケジュール（予定）>

- R8年 5月 一次公募開始
- R8年 8月 一次審査、二次公募
- R8年10月 二次審査
- 市議会承認
- R9年 4月 指定管理or賃貸借開始、実施設計